社会医療法人敬愛会　中頭病院　治験審査委員会　第261回

開催日：2026年5月15日（金）17:30～17:43
場　所：中頭病院　2F講義室

委　員	新里敬（副院長）、安座間照子（薬剤師）、座覇修（顧問）、座波久光（副院長）、 ~~砂川信（小児科部長）~~、仲宗根ゆかり（看護部長）、~~田中美紀（中頭総合ちばなクリニック看護部長）、~~ 泉谷好信（中頭総合ちばなクリニック事務部長）、大城学（事務部長）、嘉手川あゆみ（課長代理）、 徳原千紘（株式会社大成ホーム）、長濱照美(薬剤師 医療法人和泉会 いずみ病院)
議　題	【審議事項】 議題①日本イーライリリー株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相試験 ・当該治験薬で発生した2件の重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験に関する変更（治験分担医師追加）について、その妥当性について審議した。 議題②（治験国内管理人）IQVIAサービシーズジャパン合同会社からの依頼による中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第III相試験 ・当該治験薬で発生した2件の重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 議題③ブリストル・マイヤーズ　スクイブ株式会社の依頼によるT細胞リンパ腫患者を対象としたBMS-986369 の安第1/2相試験 ・当該治験薬で発生した2件の重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 【報告】治験終了報告について報告した。 議題④ヤンセンファーマ株式会社からの依頼による中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象にicotrokinraによる寛解導入療法及び寛解維持療法の有効性及び安全性を評価する，成人を対象とした多施設共同，ランダム化，二重盲検，プラセボ対照並行群間比較第3相試験及び青少年を対象とした第3相非盲検試験 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 議題⑤ヤンセンファーマ株式会社からの依頼による中等症から重症の活動期クローン病患者を対象としたIcotrokinraの有効性及び安全性を評価する多施設共同，ランダム化，二重盲検，プラセボ対照並行群間比較第2b/3相試ボ対照並行群間比較第3相試験及び青少年を対象とした第3相非盲検試験 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 議題⑥MSD株式会社の依頼による早期トリプルネガティブ乳癌又はHR 低発現／HER2陰性乳癌患者を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬で発生した2件の重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験に関する変更（治験分担医師追加、説明文書）について、その妥当性について審議した。
要　旨 (決定事項)	審議結果 ①　承認（座波委員は除く） ②　承認（座覇委員は除く） ③　承認 ④　承認（座覇委員は除く） ⑤　承認（座覇委員は除く） ⑥　承認（座波委員は除く）
次回開催日	開催予定日：2026年 6月19日